

## 楽しかったよ…筑女祭り

当初の計画では、9月1日～3日の保育時間中に保護者の有志の方の支援（各学年20名程度）をいただきながら、筑女まつりを実施する予定にして準備を進めてきていま



【うちわ作り】

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する緊急事態宣言が福岡県も追加して発出されたため、該当学年のみの登園として実施することにいたしました。急な変更にもかかわらず、保護者の皆様方の温かなご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



【かき氷屋】

お陰様で、全職員で筑女まつりに関わることができ、3密を避ける・換気と消毒の徹底を図ることに気を配りながら実施することができました。



【金魚すくい】

筑女まつりは、遊戯室での「月夜のポンチャリン」「じゃぶじゃぶ音頭」の盆踊りからスタートしました。その後、集合写真を撮影した後、各お店をまわります。「うちわ作り」「かき氷屋さん」「キャンディー屋さん」「金魚すくい」を訪ねていきます。

「うちわ作り」では、綿棒でスイカの種をスタンプングしていきます。「金魚すくい」では、色んな色の金魚を5匹すくってもらえます。ここでは、園児の性格が出てきます。スイカの種を丁寧に並べてスタンプしたり、金魚を1匹ずつすくっていったりする慎重なタイプと、スイカの種をどんどんスタンプしたり、5匹の金魚をいっぺんにすくいとったりする豪快なタイプがありました。また、スタンプが楽しかったのか、種が滅茶苦茶に多いスイカもありました。

「キャンディー屋」では、糸を引っ張って、その先に付いているキャンディーをもらえますが、どの味のキャンディーかは、引いてみないと分かりません。好みの味を引き当てることが出来なくて、悔しがったり泣きだしたりする園児も見受けられましたが、どの子も楽しんでいるようでした。

筑女まつりは、9月1日（水）の年長、9月2日（木）の年中と順調に開催することができましたが、9月3日（金）には、大雨警報に洪水警報が追加され、臨時休園にしました。私が園に到着した時には、ピロティを含め大変な事になっていました。そ



【水浸しのピロティ】

のため、年少の筑女まつりは、9月7日（火）の保育時間を使って開催することにしました。

作ったかき氷を美味しそうに食べるまねをしていました。



どの園児も、ニコニコ笑顔で、「お祭り、楽しかったよ」と言ってくれたので、良かったです。

保護者の有志の皆さんが、うちわ作りやかき氷、金魚の種類分け等の下準備をしてくださったおかげで、全園児が楽しく活動することができました。ありがとうございました。

## じゃがいもさんに… …お手紙が届いたよ

年中の皆さんは、9月9日（木）にジャガイモの植付けをしました。

ピロティから園庭に入ったところにジャガイモ畑が出来ました。登園した子ども達は、すぐに世話をしています。自分のジャガイモにお手紙をだしたお友だちがいます。



こんど いっしょに あそぼうね！  
なにいろが すき？

ジャガイモとのかかわりが深まりつつある微笑ましい姿だと思います。